



2021年2月12日
横浜市立大学



データでミライをデザインする。



「WiDS TOKYO @ Yokohama City University」

第3回シンポジウムを2021年3月8日に開催！

横浜市立大学データサイエンス学部は、WiDS^{*1} TOKYO @ Yokohama City University 第3回シンポジウムを2021年3月8日(月)にオンラインにて開催します。

米国スタンフォード大学との連携で実施する本シンポジウムでは、テーマを「データサイエンスへのいざない」として、データサイエンス関連領域で活躍する女性たちを主体とした発表・討論を通じ、この領域の現在を見つめ、将来を語りあい、多くの人材をこの領域にいざなうことを目指します。

第3回となる今回は、初めての試みとして、スタンフォード大学、アジア・太平洋地域のWiDS関係者とオンラインで結ぶセッションを実施します。

また、プログラムの1つであるライトニング・トークセッションの開催にあたり、参加者を募集します。ライトニング・トークとは、「短い時間で行うプレゼン」で、今回は3分間で、発表は一人または複数人のチーム単位とし、「データサイエンス×SDGs17 目標中の1目標×任意のキーワード」をテーマとして、アイデアや今後の抱負などを発表するものです。

<シンポジウムの概要(予定)>

名称：WiDS TOKYO @ Yokohama City University 第3回シンポジウム

開催日：2021年3月8日(月) 9:55～15:30

場所：オンラインにて開催

定員：300名(事前申し込み制:定員に達し次第、締切)

参加費：無料

参加登録先 URL：<https://wids-ycu.jp/sympo>

プログラム：(登壇予定者・敬称略)

◆開会・趣旨説明

9:55 小野 陽子^{*2} WiDS TOKYO @ Yokohama City University アンバサダー (横浜市立大学)

◆WiDS Worldwide Opening Session(live) (注)

10:00～10:20 スタンフォード大学で行われる世界大会の冒頭を中継

◆基調講演

10:20～11:10 データサイエンスが導く寛容な未来 ～データ×日本酒「AI-sake」プロジェクトで感じたもの～ (三浦 亜美 株式会社 ima 代表取締役 CEO)

◆アイデア・チャレンジ^{*3}入賞者のプレゼンテーション

11:10～12:00 (学生の部・一般の部)

◆WiDS APAC(live) (注)

12:00～14:00 スタンフォード大学・アジア太平洋地域のWiDS関係者を結ぶ

◆ライトニング・トーク (Lightning Talk; LT) セッション

14:00～15:00 「データサイエンス×SDGs」をテーマにしたショート・トーク

◆パネル討論

15:00～15:30 ライトニング・トークセッションで表明された意見等をテーマに討論

◆閉会 15:30 渡辺 美智子 (慶応大学)

(注) このセッションは英語で行われます。(自動生成の翻訳を画面上に表示予定です。)

<ライトニング・トークセッション参加者募集の概要>

応募資格：個人またはチーム（最大5名。発表は女性に限る。チームの場合は、半数以上が女性であること。）

応募方法：A4に、必要事項を記載したものを、以下のURLから提出。（様式自由）

応募先URL：<https://wids-ycu.jp/lt2021>

難人(チーム)数：最大10人（チーム） 応募数によっては選考の場合あり。

発表時間：3分以内

発表テーマ：「データサイエンス×SDGs17目標中の1目標×任意のキーワード」

※SDGsの目標達成のためには、データに基づく思考が重要と考えており、今回のLTでは、上記の17目標の中から1目標を選び、その目標に即した斬新な発言を期待しています。

審査方法：シンポジウム運営委員の投票

審査ポイント：(1) SDGsの実現に向けた、社会へのインパクトがある内容かどうか

(2) データを意識した提言になっているかどうか

表彰：最優秀者1名(チーム)に対して、シンポジウム内において表彰。

エントリー期間：2021年2月28日（日） 18:00まで

問い合わせ先：横浜市立大学 WiDS 事務局 dsc_info@yokohama-cu.ac.jp

⇒詳細については、専用Webサイト(<https://wids-ycu.jp>)をご覧ください。

参 考

※1 WiDS

WiDS(Women in Data Science)とは、米国スタンフォード大学のICME(Institute for Computational & Mathematical Engineering)を中心とした世界的な活動で、性別に関係なくデータサイエンス分野で活躍する人材の育成を目的とし、世界各地でシンポジウム等を実施。日本においては、2018年度より本学が、スタンフォード大学ICMEと連携し、国内の産官学の協力を得て、WiDSを冠したシンポジウム等を主催しています。

※2 WiDS TOKYO @ Yokohama City University アンバサダー 小野 陽子（おのようこ）データサイエンス学部准教授



WiDSアンバサダーは、WiDSの地域大会の企画・実施およびデータサイエンティストの活動全般をサポートする役割を担う者として、米国スタンフォード大学より任命されるものです。小野准教授は、日本国内で初めてWiDSのアンバサダーに就任し、産官学による連携のもと、WiDSを冠した本シンポジウムおよびアイデア・チャレンジの企画・実施等の活動を行っています。

※3 アイディア・チャレンジ（募集再開について2020年10月16日に[記者発表](#)）

アイデア・チャレンジは、データに基づく、新規性の高い、斬新なアイデアを学生、一般より広く募集するアイデア・コンテスト。今回は「すこやかに働く」をテーマに、2021年1月まで募集。最優秀賞受賞者等を、本シンポジウムにおいて表彰します。



WOMEN IN DATA SCIENCE
TOKYO @
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY

コロナ禍感染拡大防止のため、
オンライン開催いたします。
多数の方のご参加をお待ちいたします！

3月8日(月)
オンライン・
シンポジウム

データでミライをデザインする。

**WiDS TOKYO @ Yokohama City
University**

第3回 シンポジウム

データサイエンスへのいざない

来るべき超スマート社会では、あらゆる分野で性別を問わずデータサイエンス人材の活動が期待されています。米国スタンフォード大学との連携で実施する WiDS Tokyo@ Yokohama City University シンポジウムでは、データサイエンス関連領域で活躍する女性たちを主体とした発表・討論を通じ、この領域の現在を見つめ、将来を語りあい、多くの人材をこの領域にいざなうことを目指します。第3回となる今回は、初めての試みとして、スタンフォード大学、アジア・太平洋地域の WiDS 関係者とオンラインで結ぶセッションを実施します。なお、このシンポジウムは、コロナ禍の現状を考慮しオンラインで開催します。

※申し込み: 以下の URL よりお申し込みください。先着 300 名の方に、当日の参加方法をご連絡いたします。

※今後の広報等に使用するため、シンポジウムの模様は録画いたします。

2021年3月8日(月)		
開場	9:45	
開会	9:55	小野 陽子 (WiDS TOKYO @ Yokohama City University アンバサダー)
WiDS Worldwide Opening Session(live)	10:00~10:20	スタンフォード大学で行われる 世界大会の冒頭を中継※
基調講演	10:20~11:10	三浦 亜美 氏 (株式会社 ima 代表取締役 CEO) データサイエンスが導く寛容な未来~データ×日本 酒「AI-sake」プロジェクトで感じたもの~
アイデア・チャレンジ入賞者の プレゼンテーション	11:10~12:00	学生の部 一般の部
WiDS APAC(live)	12:00~14:00	スタンフォード大学・アジア太平洋地域の WiDS 関係者を結ぶ※
ライトニング・トーク (LT)	14:00~15:00	「データサイエンス×SDGs」をテーマにした ショート・トーク
パネル討論	15:00~15:30	ライトニングトークセッションで表明された 意見等をテーマに討論
閉会	15:30	渡辺 美智子 氏 (慶応義塾大学)

※ このセッションは英語で行われます。(自動生成の翻訳を画面上に表示予定です。)

主催  **横浜市立大学**
データサイエンス学部



詳細はこちらから
<https://wids-ycu.jp>

WiDS Regional Event